



白石高だより

第 3 2 0 号
平成26年1月17日

白石高校ホームページ <http://www3.saga-ed.jp/school/edq10018>

フレイバック2学期!

◇白高祭（9月7, 8日）

勉強のことを忘れ、満喫した2日間でした。



オープニングアクト



文化部コラボ



1年生クラス展示



今年度は初の試みとしてPTAのバザーと喫茶室も開かれ、盛況のうちに終了しました。



2年生・
家政部
バザー



棒引き・騎馬戦・
チューブリレーなど、
団体戦は見応えがありました。

◇芸術鑑賞会（9月25日）

劇団アルファの「メッセージ～時代を駆けぬけて～」を鑑賞しました。タイムスリップした主人公たちが、人と人とのつながりの大切さに気づいていく物語で、場面転換も多く、またミュージカル風のシーンなどもあり、自然と作品世界に引き込まれていきました。



○生徒の感想から○

今日の公演で、「ありがとう」という言葉がすごく伝わってきました。戦時中にタイムスリップしましたが、人それぞれの「思い」というのを感じました。人を思いやることの大切さを改めて感じました。これからの生活の中でも、人を思いやる気持ちを忘れないようにしたいです。（2年男子）

日々の生活の中で、自分のことは「ひとりの人間」としか思わないけれど、今ここに私が存在しているのは、ずっと昔からの命を受け継いでいるからなのだとことに気づきました。そのことを忘れないで、勉強や部活動など自分がやるべきことを精一杯頑張って、周囲の人を大切にしながら生きていきたいと思いました。（2年女子）

◇進路啓発事業

2学期には各種講演会の他に、進路に対する意識を高めるためにジョイントセミナーや大学訪問などを実施しました。

・1年生大学訪問（9月26日）

1年生は福岡大学を訪問し、大学紹介や在学生、福大の卒業生から大学生活についての話を聞いたりして、大学への関心が高まったようでした。



・2年生高大ジョイントセミナー（10月30日）

佐賀大学・西九州大学の先生方をお招きし、模擬講義を受けました。自分の進路に関連した講義を受講することで、大学で学べることや今やっておくべきことに気づくことができました。



・1年生先輩と語る会（11月16日）

社会で活躍されている本校OB・OGの方を講師に招き、「先輩と語る会」が開かれました。生徒たちは実際の仕事内容ややりがい、苦労話などをうかがい、感じることも多かったようです。



◇全国大会・九州大会へ続々出場！

2学期は体育部の新人戦や文化部の県高校総合文化祭など各種大会が開催され、「スポーツの秋」「芸術の秋」にふさわしい学期となりました。

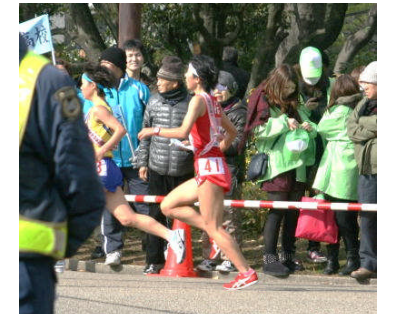
そうした中で、九州大会や全国大会にコマを進めた部がいくつもありました。

弓道部では、9月28,29日に行われた佐賀県高等学校新人体育大会弓道競技大会において、男子個人の部で大崎俊輔君（2年）が見事優勝を勝ち取りました。女子個人の部では土井愛弓さん（2年）が3位に入賞しました。大崎君、土井さんは11月に佐賀市で行われた九州大会に出場しました。九州大会では入賞は逃しましたが、次につながるいい経験になったことと思います。



11月3日の高校駅伝大会で、女子陸上部が2年連続優勝を遂げ、県大会2位の男子とともに九州大会に出場しました。また、女子は12月22日に京都市で開かれた全国高等学校駅伝競走大会に出場しました。

全国大会ではスタート後の転倒に巻き込まれるアクシデントに見舞われましたが、5人全員が持てる力を出し切り、32位でゴールしました。アンカーの内田梨絵さん（3年）は13人抜き、区間10位の力走でした。



成長著しい女子剣道部は、10月27日に行われた佐賀県高等学校新人剣道大会で優勝し、2月に長崎県五島市で開かれる九州大会への出場を決めました。さらに、12月15日に行われた第23回全国高等学校剣道選抜大会県予選会で見事優勝し、3月に愛知県春日井市で開催される全国選抜大会に出場することになりました。

女子剣道部の活躍を期待しています！

